

作業の前に

本製品での取り付け・配線には、専門の技術と経験が必要です。お買い上げ店での取り付けをお勧めいたします。

- 取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

1 各種工具や、取り付け作業に必要な車やナビゲーション関連の情報をそろえる

2 車を安全で平坦な場所に止め、パーキングブレーキをかけ、エンジンを切る（アクセサリ電源も切る）

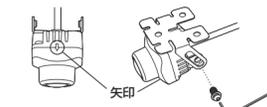
3 バッテリーのマイナス端子を外す

- コンピューターが装着されている車は、マイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種（外国車など）では、マイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じることがあります。

カメラの取り付け

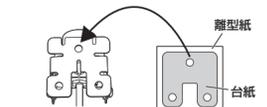
1 カメラ本体をブラケットに取り付ける

1. カメラ本体の矢印の刻印を下面にする。
2. ブラケットをカメラ本体の上面に付け、ネジ(2本)を六角レンチ（同梱）を使用して図のように組み立てます。



2 ブラケットに両面テープを貼り付ける

- 両面テープから台紙（黄色）をはがして、図のように正しい位置にしっかりと貼り付けます。
※車体側の離型紙（橙色）は、はがさないでください。



3 カメラ・ブラケットの取り付け位置を確認する

以下の場所に取り付けてください。

- カメラが車両や車両部品にあたらぬ。
- バックドアやトランクの開閉時にカメラや、ケーブルがあたらぬ。
- ブラケットの接着面が全て接着でき、カメラの角度調整ができる。
- ナンバープレートにかからない。
- 車体の中心に取り付ける。
- 車体の中心に取り付けることが難しい場合は、オプション品のリアブラケットを使用して取り付けてください。

4 カメラ・ブラケットを車体に取り付ける

- カメラを車両進行方向に対して真後ろを向くように取り付け。

1. 取り付け面の汚れやほこりをきれいに拭きとり、湿気を乾かす。
2. 両面テープの離型紙（橙色）をはがして、車体側にしっかりと密着させる。
 - ・接着面に手を触れない。
 - ・貼りなおさない。



■しっかりと取り付けるために

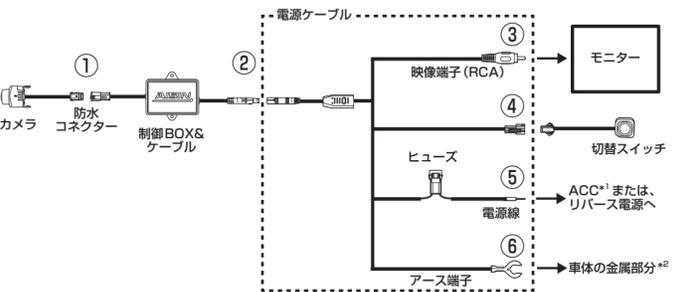
- 気温が低いとき（20℃以下）は、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 接着面は完全に乾いた状態で作業を行ってください。湿気があると、接着不良などによるはがれの原因となります。
- 取り付け後、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

配線方法

配線は、車の電装系の知識が必要です。知識のない状態で作業を進めると車に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。

以下の図のように、各ケーブルを接続してください。

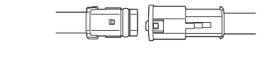
- ケーブルの配線の際は、突起部や金属の縁などにあたらぬように取り回してください。



- *1：エンジンスイッチに ACC ポジションがない場合は、バッテリー上りの原因となるため、お買い上げの販売店にご相談ください。
- *2：塗装などが施されていない、金属地が露出している車体の金属部に接続してください。

① カメラと制御 BOX& ケーブルを接続する

- 防水コネクターは、ロックするまでしっかりと接続する。外す場合は、マイナスドライバーなどを用いて外す。
- ケーブルを引っ張って、コネクターを外さないでください。



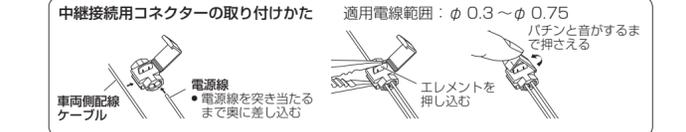
② 制御 BOX& ケーブルと電源ケーブルを接続する

③ 電源ケーブルの映像端子（RCA）を、モニターの映像入力端子に接続する

④ 電源ケーブルと切替スイッチを接続する

⑤ 電源ケーブルの電源線を、車体の ACC 電源またはリバース電源に接続する

接続には中継接続用コネクターを使用します。電源線の長さが足りないときは、中継接続用コネクターと電源用延長ケーブルを使用して、電源線を延長してください。



⑥ 電源ケーブルのアース端子を、車体の金属部分に接続する

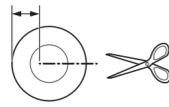
車体に穴を開けて配線するには

1 カメラ取り付け部に、カメラケーブル配線用の下穴（φ 14）をドリルで開ける。

- 金属に穴あけ加工を行った場合は、穴の断面および周辺にタッチアップペイントをしっかりと塗り、十分に乾燥させる。

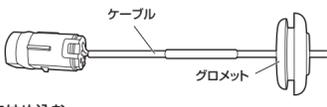
2 グロメットに、ナイフやはさみなどで切り込みを入れる。

約7mm 残す



- 切りすぎないようにしてください。
- けがをしないように保護具を付けて作業してください。

3 グロメットにカメラ本体のケーブルを通し、ケーブルを車体内に通す。



4 開けた穴にグロメットをはめ込む。

- 穴は、シーリング剤（市販品）などで、しっかりと防水してください。

取り付け位置について

2009年1月1日以降に製作された乗車定員10人未満の乗用車に車載カメラ等の外装品を取り付ける際、国土交通省公布の「外装の技術基準」に準拠した取り付けが必要となります。取付位置の一部制限が発生する場合がありますので、ご注意ください。

外装の技術基準*（抜粋）

自動車の外部には、衝突時又は接触時に歩行者に傷害を与えるおそれのある形状、寸法、方向又は硬さを有するいかなる突起も有してはならない。

対象車種

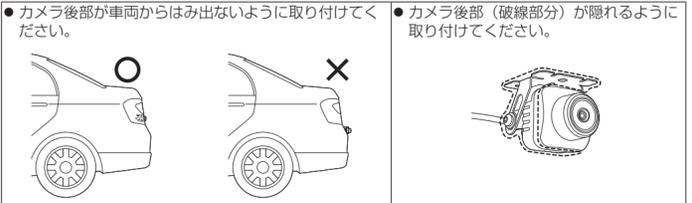
2009年1月1日以降に製作・登録された乗用車。

（乗車定員10人未満の、専ら常用の用に供する自動車）

※ 法規について、詳しくは国土交通省のホームページをご参照ください。

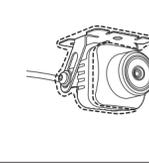
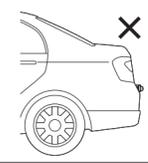
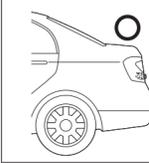
国土交通省 ホームページ

http://www.mlit.go.jp/index.html



- カメラ後部が車両からはみ出ないように取り付けてください。

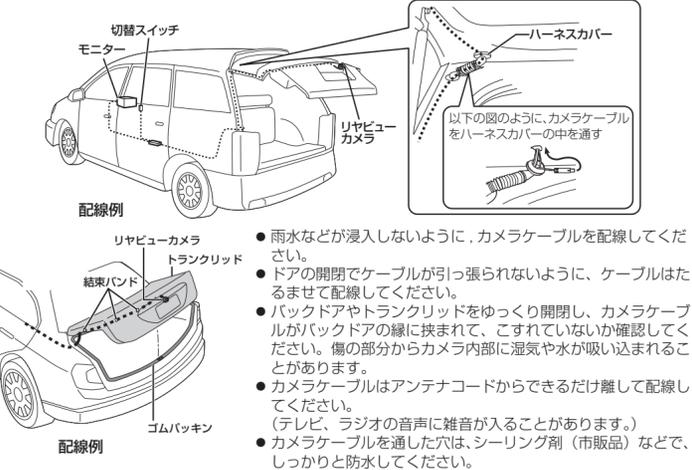
- カメラ後部（破線部分）が隠れるように取り付けてください。



■配線について

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 着脱時にはケーブルを引っ張らないでください。
- 各種ケーブルは、改造による延長はしないでください。画面にノイズが出たり故障の原因となります。
- 中継接続用コネクターは、電源線の接続、延長以外に使用しないでください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店に、ヒューズの交換を依頼してください。
- 関連製品の接続に関する説明書も参照し、作業を進めてください。

■カメラケーブルを配線する。



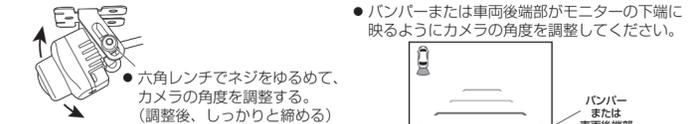
作業の後に

1 取り付けた機器や、配線が正しくされているか確認する

2 バッテリーのマイナス端子を接続する

3 車のエンジンをかけ、カメラが正常に動くことを確認する

4 カメラの角度を調整する



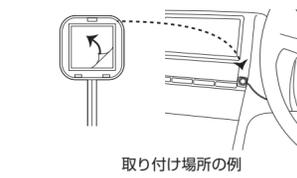
5 車の保安装置や、電装品が正常に動くことを確認する

切替スイッチの取り付け

1 切替スイッチの取り付け位置を確認する

- 運転操作の邪魔にならない位置
- エアバックに干渉しない位置

2 切替スイッチを取り付ける

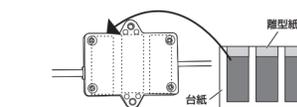


制御BOX&ケーブルの取り付け

1 制御 BOX& ケーブルの取り付け位置を確認する

- 接続される各ケーブル類に無理な力がかからない位置にしてください。
- 以下のところには、取り付けないでください。
 - 車体の熱くなる場所
 - 保安部品に干渉する場所
 - 足で踏まれる場所
 - 直射日光のあたる場所
 - ほこりの多い場所
 - 熱がこもる場所

2 制御 BOX& ケーブルに両面テープを貼り付ける



1. 両面テープの台紙（黄色）から、両面テープ3枚をはがす。
2. 両面テープを、制御 BOX& ケーブルの裏面に図のように貼り付ける。
※離型紙（橙色）は、はがさないでください。

3 制御 BOX& ケーブルを車体に取り付ける



1. 離型紙（橙色）をはがして、車体側にしっかりと密着させる。
 - ・接着面に手を触れない。
 - ・貼りなおさない。



結束バンドを使用して取り付けの場合

- ぐらつかないように、しっかりと締めつけてください。

故障かなと思ったら！

修理を依頼される前にまず以下の項目を確認してください。

症状	原因と処置
カメラ映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 各コードの接続をご確認ください。 ● 接続している機器の設定を確認してください。 ● 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 <ul style="list-style-type: none"> →本機のヒューズが切れている場合は、交換してください。 本機ヒューズ：ミニ平型ヒューズ2A →接続している機器のヒューズが切れている場合は、お買い上げ販売店または取り付けした業者へご相談ください。
映像が不鮮明	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラに泥やほこりがついている。 <ul style="list-style-type: none"> →水を含ませた柔らかい布で軽くレンズの汚れを拭いてください。
画面全体が白くなる	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光を直接映したり、強い光（車体からの反射やヘッドライトなど）が入っている。 <ul style="list-style-type: none"> →画面が白くなることがあります。故障ではありません。
画面がちらつく	<ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光灯などで照らされた場所を映している。 <ul style="list-style-type: none"> →画面がちらつくことがあります。故障ではありません。
画面が見えにくい	<ul style="list-style-type: none"> ● 暗いところを映している。 ● 部分的に明るい光を映している。 ● カメラが高温になっている。 <ul style="list-style-type: none"> →画面が見えにくくなる場合があります。故障ではありません。
カメラ映像がゆれる	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラの取り付けが緩んでいる ● カメラの角度調整のネジが緩んでいる <ul style="list-style-type: none"> →しっかりと付け直してください。
テレビ・ラジオにノイズが入る	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラの接続ケーブル類が、アンテナ線に近い <ul style="list-style-type: none"> →ケーブル類を、アンテナ線から遠ざける。

太字の項目の処置には、専門技術が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。上記処置方法で直らない場合は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

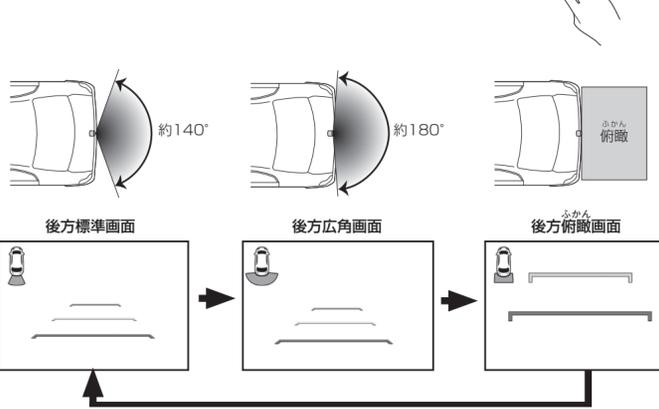
本機のお手入れ

- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは使用しないでください。（ケースや塗装が変質するおそれがあります）
- 磨き粉などが配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因となります。
- レンズ部が汚れている場合には、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。乾いた布で強くこするとキズの原因となります。
- 強酸系のカーシャンプーをご使用の際は、しっかりと拭き取りをしてください。レンズが変色する原因となります。

切替スイッチの操作方法

視点の切替

1 切替スイッチを押すごとに、以下のように視点が切り替わります



取り付け補正のON/OFFと、距離目安線の表示/非表示

1 切替スイッチを4秒～10秒押す

- 押すごとに、以下のようにモードが切り替わります。
- 11秒以上押した場合は、モードは切り替わりません。

取り付け補正：オプション品のリアブラケットを使用して取り付けられたカメラの画像を、車体中央に取り付けたカメラの画像のように見やすく補正する機能です。（距離目安線は表示されません）

距離目安線：カメラの画像は、実際の距離感と異なるため、目安となる線（3本）を表示します。

	モード1	モード2	モード3
画面例			
取り付け補正	OFF	OFF	ON
距離目安線	なし	表示	なし

※ モード1、モード3に切り替えたときには、画面右上に「MODE1」、「MODE3」を2秒間表示します。

キリトリ線

- 1. 法的責任**
本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理（交換含む）をお約束するものです。
従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 2. 保証の態様**
(1) 保証期間内において、取扱説明書に従った取り付け、使用状態で故障した場合には無料修理（交換含む）をいたします。
(2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又は当社お客様相談室にお問い合わせください。
(3) ご購入後の転居、ご贈答などにより、お買い上げの販売店にお問い合わせができない場合には、当社お客様相談室へご相談ください。
(4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 3. 保証を受けるための条件**
取扱説明書から切り離した本保証書を提示してください。（お買い上げ日・販売店名の記載がない場合は、納品書の日付をもって始期といたします。）
本保証書と納品書を併せて保管願います。
- 4. 有料修理について**
保証期間内でも以下の場合には有料修理とさせていただきます。
(1) 取扱説明書に記載してある以外の取り付け方、使い方をして故障した場合。
(2) 取扱説明書で禁止してある使用方法で使用して故障した場合。
(3) お客様ご自身で修理・改造を行なった場合。
(4) ご購入後の移動・輸送によって故障または損傷が生じた場合。
(5) 火災、地震、風水害、雷、異常気象、その他天変地異ならびに公害、塩害、煤煙、降灰、酸性雨、薬品、腐食性ガス等の有毒ガス、異常電圧、異常電磁波による故障または損傷が発生した場合。
(6) 船舶等に搭載された場合に生じた故障または損傷の場合。
(7) 業務用車両（トラック、バス、タクシー、商用車など）に使用して生じた故障または損傷の場合。
(8) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(9) 本書のご提示がない場合。
- 5. 保証責任者**
アイシン精機株式会社
〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
- 6. その他**
(1) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
(2) 保証書のお買い上げ日等の記入もれがないか、ご確認ください。